

なお、令和5年度から6年度にかけ、両替手数料、大量硬貨取扱手数料、新規通帳発行料等の負担、他行宛ての振込手数料の増額等が予定されています。資料として、先方からの通知文書及び今回審議いただく派出業務経費も含めた、影響額見込みを添付しています。

市長 本件について、質問等ありますか。

副市長 特別区については、令和3年度から派出業務の有料化が始まっています。算出の基準となる単価は他の都内6市についても同額となっており、各市それぞれにおける人員配置等に対する費用を負担するという内容です。

市長 他に意見等なければ、案のとおり決定します。

次に、報告事項1「令和4年度狛江市基本計画推進委員会提言書について」は、先ほどの行財政改革推進本部会議で内容を確認しているので、特に説明はよろしいかと思えます。続いて、報告事項2「オミクロン株対応ワクチン接種及び小児接種3回目の概要について」を報告してください。

部長 オミクロン株対応ワクチンについて、接種対象は2回目接種を完了した12歳以上の方とし、接種間隔は前回から5箇月です。狛江市での接種開始日については、最短で9月22日とする想定ですが、ワクチン納品日の決定をもって接種開始日を設定します。当初、接種会場としての防災センター使用は、10月7日からとしていましたが、前倒しすることになる可能性がありますので、協力をお願いします。接種券について、既に届いている場合はその接種券をもって予約となります。9月16日に4回目ワクチン未接種の60歳以上の方及び医療従事者等を対象に予約を開始します。同日に接種の概要及びスケジュール等を記載したチラシを全戸配布し、その後、狛江市からの個別案内を送付しますので、その案内が届いた方から予約できることとします。3・4回目ワクチン未接種の40歳以上の方は9月22日、39歳以下の方は10月上旬までに個別案内を送付予定です。

現時点で接種券が届いていない方及び前回接種から5箇月空いていない場合は、接種券が届き次第、接種可能です。送付済みの接種券を紛失した場合、市内集団接種会場であれば、接種券なしで予約及び接種可能です。予約方法について、65歳以上の方は市があらかじめ日時等を指定し、それ以外の方は市LINEアカウント又はコールセンターで予約していただきます。

集団接種会場ですが、60歳以下の現役世代がメインになると考えられることから、防災センターで水曜日から日曜日までの週5日接種を実施し、高齢者の5回目接種が開始するタイミングで上和泉地域センターを開設する予定です。ただし、接種の需要状況によっては、上和泉地域センターの開設を早めていく可能性もあります。個別接種については、10月中旬から開始するよう医師会と調整中です。ファイザー社製17,550回分、モデルナ社製1,300回

分が10月上旬までに納品される予定です。

9月6日に承認された小児接種3回目について、対象者は2回目接種を終えた11歳以下の方で、接種間隔は5箇月、接種券は9月16日に対象者に届くように送付します。接種会場は石戸谷小児科及びコドモのいっぽクリニックですが、接種開始直後の需要を解消するために、9月24日及び10月15日に防災センターでスポット的に集団接種を行う予定です。小児用ワクチンについては1,700回分程度在庫があり、3回目接種から努力義務が適用となったため、その旨をチラシ等で周知します。また、インフルエンザ予防接種と同時に予約・接種が可能となります。

なお、本日の報道で4回目接種の高齢者について接種間隔を短縮する旨の報道がありましたが、現在情報収集中です。

市長 続いて、報告事項3『狛江市二十歳を祝う会』について」を報告してください。

部長 旧成人式の新名称について、民法の一部を改正する法律の施行に伴い、令和4年4月1日から成年年齢が18歳に引き下げられましたが、狛江市では、今後も式典の参加者を従来通り20歳とすることを令和3年1月12日庁議にて報告済みです。新たな式典の名称について、式典の実施を委託している狛江市青少年委員の会議等から意見を聴取し、検討を重ねてきました。その結果、新名称を「狛江市二十歳を祝う会（はたちをいわうかい）」と決定します。

なお、決定後は、市ホームページ、市公式 Facebook 及び市公式 Twitter 等で周知していく予定です。

市長 会場がエコルマホールに戻ることに伴い、分割していた開催回数を変更する予定はありますか。

部長 開催方法等は、今後二十歳を祝う会実行委員会で検討していきます。

市長 続いて、報告事項4「用途地域等の一括変更の素案に関する市民説明会の開催について」を報告してください。

部長 東京都では、平成16年に区域区分及び用途地域等の一斉見直しを行いましたが、前回の見直しから約18年が経過し、境界根拠としている地形地物に変化等が生じていることから、区域区分等の変更を一括して実施することになりました。令和2年1月24日に、東京都から区域区分の変更原案作成依頼があり、都市計画の整合を図る観点から、原則、用途地域等の変更も区域区分の変更と同時に行う必要があるとの通知がありました。狛江市では令和2年度から区域区分及び用途地域等について変更箇所の抽出及び変更案の検討を進め、区域区分は都市計画変更には該当しない軽微な修正を12箇所、用途地域等は用途地域境界線の根拠が消失する等の不整合が発生してい

る箇所について、新しい根拠に置き換える内容の都市計画変更を8箇所で行うことを検討しています。

市長 本件について、質問等ありますか。

副市長 市域の境界を整理するとのことですが、狛江市の面積に変更はありますか。
部長 面積に変更はありません。

市長 その他ありますか。

部長 市内ネットワーク（インターネット系）の停止についてです。市内ネットワークとインターネットの間の通信を監視している「東京都セキュリティアラウド」の更新に伴い、通信経路の変更を実施するため、10月21日の午後6時から午後9時まで、市内インターネット系ネットワークを停止します。出先機関を含む全庁において、インターネットメールやインターネット閲覧等、市内ネットワークにおけるインターネットに係る全ての業務が使用できなくなります。また、市ホームページについても、同時間内につながらない時間帯が発生します。

市長 他にありますか。

部長 市後援イベント（狛江フェスティバル・狛江 Market）及び「音楽の街狛江」駅前ライブの実施結果についてです。狛江フェスティバル及び狛江 Market はともに9月10日及び11日、いずれも正午から午後8時まで開催されました。狛江フェスティバルはえきまえ広場と泉龍寺の2会場で実施され、えきまえ広場では「KOMAE BEER FESTA」としてビールの出店が10店舗、焼き鳥や広島焼き等の飲食の出店が10店舗ありました。泉龍寺では「こまえ夏まつり」として高校生が企画したかき氷ブース等9団体の出店がありました。狛江 Market については、狛江駅改札前と狛江マルシェの間の自由通路で実施され、コーヒーや焼菓子、雑貨等、2日間で計17店舗の出店がありました。「音楽の街狛江」駅前ライブについては、狛江駅北口交通広場にて9月11日正午から約1時間実施され、2組のアーティストが演奏しました。主催者発表によると延べ3万人の来場があり、両日ともに天候に恵まれ、事故等も生じることなく、大変盛況に終わったと聞いています。

また、狛江 Market の会場にマイナンバーカードの普及促進 PR 活動を実施しました。

市長 市主催イベントではありませんが、多くの方が参加するイベントということで、令和5年度に行う予定のイベントに向けて今回のイベントでの課題等を抽出してください。他にありますか。

部長 市民市民センター改修基本構想（案）及び新図書館整備基本構想（案）についてです。市民説明会が終了し、参加者は9月7日が42人、9月10日が33人となりました。市民説明会の回数を増やしてほしい、パブリックコメン

トの実施期間の延長を希望する意見がありました。市民説明会は今回実施した2回で終了としますが、今週中に説明動画を作成し、市公式YouTubeチャンネルにて公開します。パブリックコメントの期間については、9月30日までとじていましたが、10月7日まで延長します。

市長 他になれば、以上で本日の庁議を終了します。次回の庁議は、9月20日午前9時00分から開催します。